

明治大学 生命機能マテリアル国際インスティテュート
—2019年度：第2回「次世代バイオマテリアル」を考える会—
(国際公開シンポジウム)

共催：日本セラミックス協会「酸素酸塩材料科学研究会」

新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、当該シンポジウムは「中止」といたします。
大変申し訳ございませんが、どうかご理解の程よろしくお願い申し上げます。

~~日時：2020年2月28日(金)13:30-17:10~~

~~場所：明治大学 生田キャンパス 第2校舎A館A401/A402~~

スケジュール：

13:30-13:35

開会挨拶

相澤 守(明治大学理工学部・教授、生命機能マテリアル国際インスティテュート・所長)

13:35-14:35

山本玲子/Akiko Yamamoto

国立研究開発法人物質・材料研究機構 機能性材料研究拠点・上席研究員

(Managing researcher, Research Center for Functional Materials, National Institute for Materials Science)

「生体吸収性金属の医学応用のための*in vitro*評価方法の設計」

(Designing *in vitro* evaluation methods for the biomedical application of biodegradable metals)

14:35-14:40 休憩

14:40-15:25

Lim Poon Nian, PhD (JSPS Research Fellow)

(Meiji University International Institute for Materials with Life Functions, Visiting Scholar)

“Functionalizing apatite to mediate bacteria-cell competition for enhanced bone regeneration”

15:25-15:35 休憩

15:35-16:20

松本泰治

栃木県産業技術センター 材料技術部 無機材料研究室・特別研究員 チームリーダー

「ゼオライトの加熱構造変化と酸化物セラミックス前駆体としての可能性」

16:20-16:25 休憩

16:25-17:10

梶原浩一

首都大学東京 大学院都市環境科学研究科 環境応用化学域・准教授

「ポリシルセスキオキサンの無共溶媒合成と物性」

~~国際公開シンポジウムの参加費は無料です。ご自由にお越しください。~~

問合せ先：明治大学理工学部応用化学科 専任教授 相澤守 (e-mail: mamorua@meiji.ac.jp)